

・平成 24 年度放射線による健康不安の軽減等に資する人材育成のための研修

栃木県 第 1 回

|      |                                  |
|------|----------------------------------|
| 実施日時 | 平成 24 年 12 月 19 日(水) 13:30~16:30 |
| 実施場所 | 栃木県庁 研修館講堂                       |
| 協力   | 栃木県                              |
| 対象者  | ・栃木県及び市町村職員(教育委員会を除く)            |
| 参加者数 | 81 名                             |

杉浦紳之先生(放射線医学総合研究所)から、放射線による健康影響についてご講義いただき、質疑を行った。桐生康生氏(環境省)から、国の放射線健康管理への取り組みについてご講義いただき、質疑を行った。松井史郎先生(福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター)から「不安」に対する情報発信についてご講義いただき、質疑を行った。

以下のような事項について質疑が行われた。

- 福島の WBC で 1mSv を超えていた方の行動や年齢等を教えていただきたい。
- 具体的に 100mSv を超えると、健康被害が 0.5% 上がることだが、10mSv を 10 年間受けた場合と、100mSv を 1 年間に受けた場合とでは、健康被害はどの程度変わるのか。



## 研修プログラム

| 時刻          | 実施内容   |
|-------------|--|
| 13:30～13:35 | 開会挨拶(環境省、栃木県)  |
| 13:35～14:45 | 【講義1】 <a href="#">放射線による健康影響 ～被ばく量から健康影響を考える～</a><br>放射線医学総合研究所 杉浦 紳之 先生 |
| 14:45～15:15 | 【講義2】<br>環境省 桐生 康生 氏   |
| 15:15～15:20 | 休憩   |
| 15:20～16:20 | 【講義3】「不安」に対する情報発信 ～リスクコミュニケーションの考え方～<br>福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター 松井 史郎 先生 |
| 16:20～16:30 | 質疑応答   |
| 16:30       | 閉会   |